

2023年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年8月4日

東

上場会社名 OBARA GROUP株式会社 上場取引所
 コード番号 6877 URL <http://www.obara-g.com/>
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 小原 康嗣
 問合せ先責任者(役職名) 経営企画室長 (氏名) 飯高 成美 (TEL) 046-271-2124
 四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年9月期第3四半期の連結業績(2022年10月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第3四半期	41,243	18.5	7,209	27.6	7,702	18.8	5,475	37.6
2022年9月期第3四半期	34,792	6.1	5,649	1.3	6,481	5.6	3,979	△15.3

(注) 包括利益 2023年9月期第3四半期 5,704百万円(△44.2%) 2022年9月期第3四半期 10,218百万円(31.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第3四半期	348.28	307.23
2022年9月期第3四半期	252.28	222.49

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年9月期第3四半期	93,309	66,987	71.7
2022年9月期	92,347	63,656	68.9

(参考) 自己資本 2023年9月期第3四半期 66,918百万円 2022年9月期 63,586百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	—	40.00	—	90.00	130.00
2023年9月期	—	60.00	—		
2023年9月期(予想)				90.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年9月期の連結業績予想(2022年10月1日~2023年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,500	6.4	8,950	5.3	9,600	△0.6	6,400	3.3	407.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年9月期3Q	20,869,380株	2022年9月期	20,869,380株
2023年9月期3Q	5,147,704株	2022年9月期	5,147,529株
2023年9月期3Q	15,721,742株	2022年9月期3Q	15,774,659株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10
(2) 地域別販売状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2022年10月1日～2023年6月30日)における世界経済は、新型コロナウイルス感染症による景気後退への底入れ感が強まり、総体的には緩やかな回復基調となりました。

我が国経済につきましては、生産活動が底堅く推移し、個人消費や設備投資に持ち直しが見られるなど、景気に回復の動きが見られました。

このような状況の下、当社グループと深く関わる自動車業界につきましては、世界各地で電動化対応を含め前向きな設備投資姿勢が継続しました。

一方、同じく当社グループと深く関わるエレクトロニクス業界では、半導体メモリー等の市況軟化が見られる中、半導体デバイス向け設備投資計画に調整的な動きも見られました。

当社グループは、このような経営環境に対応するため、各市場動向に応じ、設備品及び消耗品の拡販に努め、ローカルニーズに対応した製品投入を進めるとともに、技術革新・次世代装置などの高付加価値製品の開発にも注力してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高412億43百万円(前年同期比18.5%増)、営業利益72億9百万円(前年同期比27.6%増)、経常利益77億2百万円(前年同期比18.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券の売却に伴う特別利益3億40百万円を計上したことなどにより、54億75百万円(前年同期比37.6%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。なお、各セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含む数値を記載しております。

溶接機器関連事業

溶接機器関連事業につきましては、取引先である自動車業界において、世界各地で堅調な生産活動が行われ、車体組立分野の継続的な設備投資が見られました。

このような環境の下、当部門として設備品及び消耗品の拡販を図ったことなどにより、業績は堅調に推移しました。

この結果、部門売上高は227億23百万円(前年同期比12.4%増)、部門営業利益は38億77百万円(前年同期比29.1%増)となりました。

平面研磨装置関連事業

平面研磨装置関連事業につきましては、高度半導体デバイスにおける用途の多様化などを背景とし、取引先であるエレクトロニクス関連素材において、安定的な生産活動や設備投資が続きました。

このような環境の下、当部門として顧客要求に適合した製品の販売促進に努めたことなどにより、業績は堅調に推移しました。

この結果、部門売上高は185億39百万円(前年同期比27.2%増)、部門営業利益は33億91百万円(前年同期比25.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は933億9百万円と、前連結会計年度末に比べて9億62百万円増加しました。売掛金が17億80百万円、建物及び構築物（純額）が3億21百万円減少した一方、現金及び預金が4億96百万円、電子記録債権が5億99百万円、棚卸資産が13億82百万円、流動資産のその他が8億8百万円増加したことなどによります。

負債は263億22百万円と、前連結会計年度末に比べて23億68百万円減少しました。未払法人税等が3億20百万円、契約負債が8億71百万円、賞与引当金が4億16百万円、流動負債のその他が1億75百万円、繰延税金負債が6億11百万円減少したことなどによります。

純資産は669億87百万円と、前連結会計年度末に比べて33億31百万円増加しました。利益剰余金が31億17百万円、為替が前期末より円安のため為替換算調整勘定が2億82百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年9月期の連結業績予想につきましては、現時点において概ね計画通りに推移しており、2022年11月11日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,829	37,326
受取手形	236	228
電子記録債権	3,882	4,482
売掛金	12,656	10,876
有価証券	42	51
商品及び製品	8,641	7,902
仕掛品	5,410	6,604
原材料及び貯蔵品	3,995	4,922
その他	1,463	2,272
貸倒引当金	△327	△342
流動資産合計	72,831	74,324
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,393	9,072
土地	3,429	3,526
その他（純額）	2,887	2,744
有形固定資産合計	15,711	15,343
無形固定資産		
のれん	74	14
その他	468	461
無形固定資産合計	543	476
投資その他の資産		
投資有価証券	1,202	1,106
長期預金	814	797
その他	1,251	1,263
貸倒引当金	△7	△1
投資その他の資産合計	3,261	3,165
固定資産合計	19,515	18,985
資産合計	92,347	93,309

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,829	4,953
1年内返済予定の長期借入金	139	151
未払法人税等	1,230	909
契約負債	8,150	7,279
賞与引当金	1,079	662
その他	2,028	1,853
流動負債合計	17,458	15,809
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	6,030	5,971
長期借入金	572	508
繰延税金負債	3,982	3,370
役員退職慰労引当金	94	68
退職給付に係る負債	323	358
その他	229	235
固定負債合計	11,232	10,512
負債合計	28,691	26,322
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925	1,925
資本剰余金	2	2
利益剰余金	69,897	73,014
自己株式	△17,125	△17,126
株主資本合計	54,699	57,816
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	250	183
為替換算調整勘定	8,636	8,918
その他の包括利益累計額合計	8,886	9,102
非支配株主持分	69	68
純資産合計	63,656	66,987
負債純資産合計	92,347	93,309

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年10月1日 至2022年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年10月1日 至2023年6月30日)
売上高	34,792	41,243
売上原価	23,279	27,761
売上総利益	11,513	13,482
販売費及び一般管理費	5,864	6,272
営業利益	5,649	7,209
営業外収益		
受取利息	456	474
受取配当金	20	21
為替差益	300	—
その他	141	254
営業外収益合計	919	751
営業外費用		
支払利息	22	19
為替差損	—	184
固定資産除却損	43	48
その他	21	6
営業外費用合計	87	258
経常利益	6,481	7,702
特別利益		
投資有価証券売却益	149	340
特別利益合計	149	340
税金等調整前四半期純利益	6,631	8,043
法人税、住民税及び事業税	1,837	3,097
法人税等調整額	807	△538
法人税等合計	2,645	2,559
四半期純利益	3,985	5,484
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,979	5,475

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	3,985	5,484
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△146	△67
為替換算調整勘定	6,378	287
その他の包括利益合計	6,232	219
四半期包括利益	10,218	5,704
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,201	5,690
非支配株主に係る四半期包括利益	16	13

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い)

当社及び国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積りにおいて、前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した仮定に重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装置 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,218	14,574	34,792	—	34,792
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	2	3	△3	—
計	20,218	14,577	34,796	△3	34,792
セグメント利益	3,003	2,694	5,697	△48	5,649

(注) 1 セグメント利益の調整額△48百万円には、セグメント間取引消去△3百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△45百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装置 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,708	18,535	41,243	—	41,243
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14	4	19	△19	—
計	22,723	18,539	41,262	△19	41,243
セグメント利益	3,877	3,391	7,269	△59	7,209

(注) 1 セグメント利益の調整額△59百万円には、セグメント間取引消去△19百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△40百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(転換社債型新株予約権付社債の権利行使による自己株式の処分)

当第3四半期連結累計期間終了後、2023年7月1日から2023年7月末日までに、2025年満期ユーロ円建取得条項付転換社債型新株予約権付社債の一部が権利行使されました。その概要は次のとおりであります。

(1) 新株予約権の行使個数	373個
(2) 転換社債型新株予約権付社債の減少額	3,743百万円
(3) 自己株式の減少額	4,337百万円
(4) 資本剰余金の減少額	594百万円
(5) 処分した自己株式の種類及び株数	普通株式 1,303,783株

以上の新株予約権の行使による自己株式の処分の結果、2023年7月末日現在の保有自己株式数は3,843,921株、自己株式は12,788百万円となりました。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	18,628	+13.1
平面研磨装置関連事業	10,999	△1.5
合計	29,628	+7.2

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
2 金額は、販売価格で表示しております。

②受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同期比(%)	受注残高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	22,842	△6.3	8,284	△21.0
平面研磨装置関連事業	17,987	△34.0	31,008	+4.4
合計	40,830	△20.9	39,292	△2.2

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

③販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	22,708	+12.3
平面研磨装置関連事業	18,535	+27.2
合計	41,243	+18.5

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

(2) 地域別販売状況

(単位：百万円)

	日本	アジア パシフィック	米州	その他	計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	15,214	20,526	4,126	1,376	41,243	—	41,243
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,248	1,457	17	60	3,783	△3,783	—
計	17,463	21,983	4,143	1,436	45,027	△3,783	41,243
セグメント利益	2,823	3,750	568	133	7,276	△66	7,209

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。